

施策項目 20 学びのセーフティネットの構築

[評価結果]

【担当課：義務教育課（教育政策課、高校教育課、学力向上推進課、特別支援教育課、生徒指導・学校安全課、社会教育課）】



担当課HP

総合評価	計画どおり
-------------	--------------

定量評価 [指標]	A
-----------	---

指標	評点	(a)	(b)	(c)	(d)
	評価数	2	0	0	0
	d 評価となった指標				

定性評価 [施策]	進展あり
<p>学びのセーフティネットの構築に向けて、就学に係る経済的支援の推進、相談機能と支援体制の充実、多様な学習機会の提供や子どもの居場所づくり、各種の支援制度や相談窓口等の積極的な情報提供が課題となっていることから、各種制度についてホームページのリニューアルやリーフレットの配付などによる周知徹底を図るとともに、スクールソーシャルワーカーフォーラムを開催し、相談機能と支援体制の充実を図るなど施策の進展が認められる。</p>	

[施策の推進状況]

【P】・・・「Plan 令和4年度の主な施策」 【D】・・・「Do 主な取組の状況」
 【C】・・・「Check 施策の課題」 【A】・・・「Action 今後の方向」

《課題・背景》	(1) 就学に係る経済的支援の推進 ・経済的な理由で、就学の機会が損なわれることがないように、経済的支援の充実を図ることが必要
	(2) 相談機能と支援体制の充実 ・スクールソーシャルワーカー（SSW）との連携をガイドライン等を用いてさらに周知を進め、SSWの活用を図りながら支援体制の充実を図ることが必要
	(3) 多様な学習機会の提供や子どもの居場所づくり ・全ての子どもが放課後等を安全・安心に過ごし、多様な体験・活動を行うことができるよう、地域や学校の実情に応じた活動拠点づくりの推進が必要 ・家庭での学習が困難であったり、学習習慣が十分に身に付いていない中高生等への学習支援を行うことが必要 ・戦後の混乱や生活困窮、病気などの理由で義務教育を受けることができなかった方々などに対し、教育の機会を確保していくことが必要
	(4) 各種の支援制度や相談窓口等の積極的な情報提供 ・「北海道子どもの生活実態調査」（H28道と北海道大学が実施）では、「ひとり親世帯や年収が低い家庭ほど、各種の支援制度を知っている割合が低い」という結果

(1) 就学に係る経済的支援の推進	
[P]	① 就学に係る経済的支援の推進 ② 特別支援学校への就学に係る経済的支援の推進
[D]	① 就学援助制度の適切な実施と保護者への周知徹底に関する市町村教育委員会への文書による働き掛け ・就学支援金及び奨学のための給付金について、国の制度改革に対応した事務処理マニュアルの改正 ・就学支援金及び奨学のための給付金について、周知を図るため保護者向け理解啓発資料を配付するとともに、高校教育課HPに掲載 ② 特別支援教育就学奨励費に関する事務担当者向け啓発資料を作成し、各教育局・各特別支援学校に配付 ・保護者向け資料を配付するとともに、特別支援教育課HPにおいて、特別支援教育就学奨励費について掲載 ・特別支援学校の事務職員を対象に、特別支援教育就学奨励費の支給についての質問・疑問を募集し、回答集を作成
[C]	① 就学援助制度の活用・充実を図るための制度の適切な運用やきめ細かな広報等の取組の促進が必要 ・就学支援金及び奨学のための給付金制度について、保護者の理解不足による申請漏れを防ぐため、理解啓発資料の充実が必要 ② 保護者からの問合せがあるが、学校でなければ答えられないものも多くあることから、学校と連携し、周知の内容や方法について引き続き工夫が必要 ・今年度は、学校事務職員に向け回答集を作成したが、研修会を希望する声もあることから、研修会の開催を検討
[A]	① 市町村におけるきめ細かな広報活動等の促進に向けた市町村教育委員会への情報提供や働き掛けの継続 ・就学支援金、奨学のための給付金の制度に関する保護者向け資料の適宜見直しやSNSの活用による理解啓発の継続 ② 特別支援教育就学奨励費の制度に関する学校への理解促進の継続及び保護者向け資料の適宜見直しによる保護者への理解啓発

(2) 相談機能と支援体制の充実	
[P]	① スクールソーシャルワーカー活用事業の更なる普及に向けた検討
[D]	① 教育局と連携した支援やアウトリーチ型派遣の充実、チーフSSWによる助言体制を確立（道SSW168回派遣） ・地域住民を対象に、SSWの活用や支援の在り方についての講話や協議を行い、役割と活用の周知を図る「SSWフォーラム」の開催（2月開催、約150名参加）
[C]	① アウトリーチ型派遣が少なかったことから周知の取組が必要 ・エリアスーパーバイザーとチーフSSWの役割分担など、より一層の助言や相談体制の充実が必要 ・「SSWフォーラム」を2月に開催し、関係機関職員を含む多くの参加者が講話や協議を通じて、SSWの役割について理解が深まったが、今後は保護者への理解促進が必要
[A]	① オンライン相談会からアウトリーチ型派遣につなげる等、学校や市町村の支援の取組を充実 ・各種会議等を活用し、エリアスーパーバイザー、チーフSSWの役割について共通理解を図る取組を継続 ・SSWの役割について、関係機関職員の理解が深まったことから、保護者への周知を図るために保護者向け資料を活用した啓発を実施

(3) 多様な学習機会の提供や子どもの居場所づくり	
[P] ①地域の实情に応じ安全・安心な子どもの活動拠点づくりの推進 ②学習を支援する職員の派遣による北海道高等学校学校サポーター派遣事業 ③義務教育段階の教育を十分に受けることができなかった方々などに対する教育機会の確保に向けた市町村教育委員会などと連携した取組	①・市町村において補助事業による放課後子供教室や子ども未来塾を実施（放課後子供教室：68市町村、子ども未来塾：19市町村） ・放課後活動を支える人材の資質向上を図るため、施設の感染症対策や新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえた子どもへの活動支援の方法などの専門的な講義や演習等を行う放課後活動推進協議会を開催（道内4会場、全8回） ②高等学校において、学習の定着や学習意欲が十分でない生徒を支援する学習サポーターを5管内9校に派遣 ③・夜間中学等に関する協議会ワーキンググループの開催（11月15日開催） ・北海道の広域性を踏まえ、道内の義務教育未就学者に対する学習機会の提供の在り方としてオンライン授業を試行実施（11月14日実施、15名参加）
[A] ①・保健福祉部と連携し、放課後子ども教室と児童クラブ等における情報の共有及び一体的な推進 ・放課後活動を支える人材に対して、情報提供や資質向上研修を行う機会の拡充 ②学習に困難を抱えている生徒の支援や、学業不振による中途退学及び不登校を未然に防ぐ取組を放課後学習指導等を実施している学習指導員配置事業に一本化し、総合的な学習サポートとして学習指導員配置事業において取組を継続 ③「夜間中学等に関する協議会」において、オンライン授業の可能性や課題、他の都府県の先行事例等を参考にして、学びの機会の充実に向けて協議を推進	①・子どもたちが放課後に安全・安心に学習や体験活動を行うことができる居場所づくりが必要であることから、放課後子ども教室と児童クラブの一体型での実施促進が必要 ・放課後活動を支える人材の資質向上を一層図るため、引き続き放課後活動推進協議会において、専門的な知識や技能の習得の機会が必要 ②一定数に達する学業不振を理由とする不登校生等の支援のため、生徒の学習を補助する取組が必要 ③オンライン授業の試行実施において、効果が見られた一方、改善意見もあり、更なる試行・検討が必要
(4) 各種の支援制度や相談窓口等の積極的な情報提供	
[P] ①知事部局と連携し、各種支援制度や相談窓口等の積極的な情報提供	①・子どもの貧困対策に関する教育支援の主な取組について、各種支援制度や相談窓口等をまとめ、各道立学校及び各市町村教育委員会（各市町村立学校）に配付 ・各種支援制度等について、ホームページに掲載したほか、各種会議において周知 ・各種相談窓口等について、「ほっとネット」に掲載
[A] ①知事部局と連携した継続的な情報提供及び周知機会の拡大	①各種支援制度の認知度は改善されており、積極的な情報提供など継続した取組が必要

[指標の状況及び評価]

指標の内容	基準値	目標値（上段）						進捗率	評価	出典 (調査名等)	実施 主体	調査期 日又は 調査対 象期間	指標の 対象
		実績値（上段）											
		(H29)	(H30)	(R元)	(R2)	(R3)	(R4)						
① 生活状況に関するアンケート調査中、年収300万円未満の各階層において、就学援助制度などの制度やサービスを全く知らなかったとする保護者の回答率(%)	年収100～200万円未満 (H28)	33.2	28.6	23.9	19.3	14.6	10.0未満	107.4%	a	教育支援制度等に関するアンケート	道教委	R5.3.31	公立小・中・高等学校の児童生徒の保護者
	年収200～300万円未満 (H28)	30.2	26.0	22.1	18.1	14.6	10.0未満	109.9%					
評価結果	(a) 指標数	(b) 指標数	(c) 指標数	(d) 指標数	定量評価		A						
新型コロナ感染症の影響により実績値が伸びなかった指標又は低下した指標に対する今後の取組													
d評価に対する今後の取組													